

川崎医科大学附属病院 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	集中治療、救命救急領域における抗菌薬使用状況調査（多施設共同研究）
研究責任者氏名	藤井 哲英
研究期間	機関の長の提供の了承日 ～ 2021 年 9 月 30 日
研究対象疾患・診療科名	疾患名：感染症 / 診療科名等： ICU, EICU, CCU
研究対象期間	受診日：西暦 2017 年 4 月 1 日～ 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	抗菌薬適正使用推進の評価の1つとして、抗菌薬使用状況調査がありますが、日本においては集中治療、救命救急領域に特化した多施設抗菌薬使用状況調査の報告がありません。特に適正使用が重要とされる集中治療、救命救急領域において抗菌薬使用状況調査を経年的に行うことにより、抗菌薬適正使用推進活動との関連を検討し、抗菌薬適正使用を推進するための指標とします。
研究の方法	研究対象期間中に集中治療、救命救急領域に入室し、対象とする抗菌薬を使用した患者を対象とします。薬剤部門の払い出しデータ、レセプトデータ、電子カルテなどの実施データ等から、年度毎の各抗菌薬の使用日数（days of therapy：DOT）を調査します。併せて集中治療、救命救急領域における antimicrobial stewardship team（AST）、infection control team（ICT）の抗菌薬適正使用の活動について各施設の状況をアンケート調査します。 算出方法： $DOT = \text{一定期間における特定の抗菌薬の延べ使用患者日数(日)} / \text{同期間の延べ患者日数} \times 100$
外部への試料・情報の提供	兵庫医科大学病院へ以下のデータを提供します。 抗菌薬の投与日数（必要に応じて患者年齢、性別、感染症名、死亡率、SOFA スコア、APACHE II スコアなどの患者背景も併せて収集し、抗菌薬使用量増減の要因を検討する）
研究組織	日本集中治療医学会 感染管理委員会 聖マリアンナ医科大学病院 藤谷茂樹 宝塚市立病院 小林敦子

	<p>聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 吉田英樹</p> <p>横須賀市立うわまち病院 牧野 淳</p> <p>広島大学病院 志馬 伸朗</p> <p>兵庫県立こども病院 伊藤雄介</p> <p>亀田総合病院 林 淑朗</p> <p>兵庫医科大学病院 竹末 芳生</p>
<p>個人情報の 取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する 連絡先</p>	<p>診療科名等：薬剤部</p> <p>担当者氏名：薬剤師 藤井 哲英</p> <p>[電話]（平日 8 時 30 分～17 時 00 分、土曜日 8 時 30 分～12 時 30 分）</p> <p>086-462-1111（内線 22553）</p>